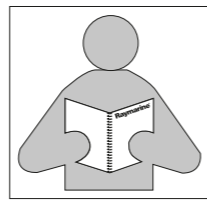
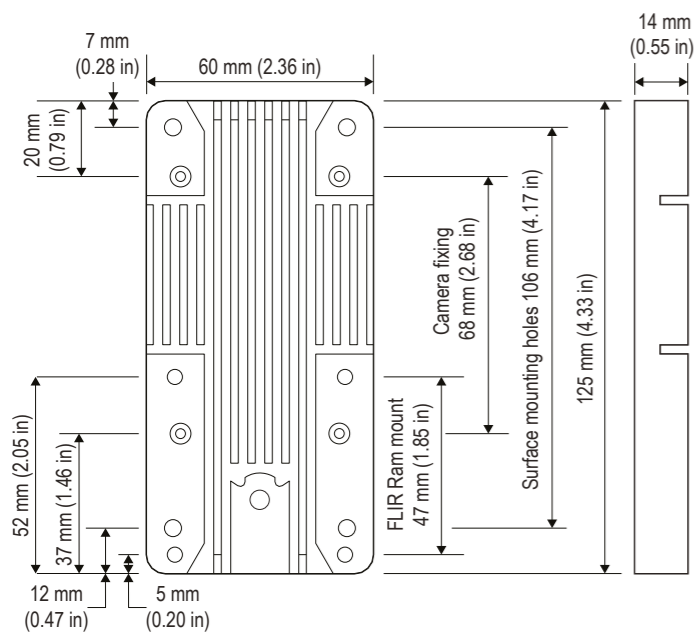
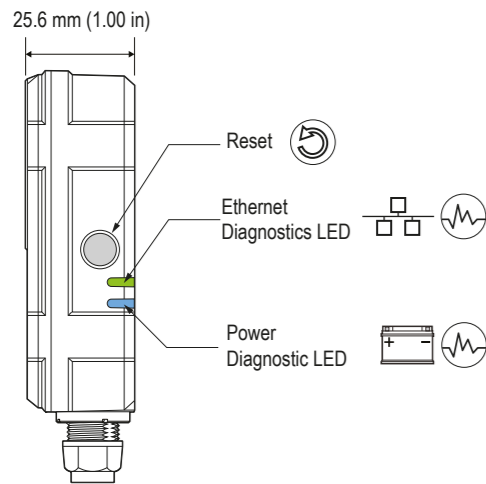
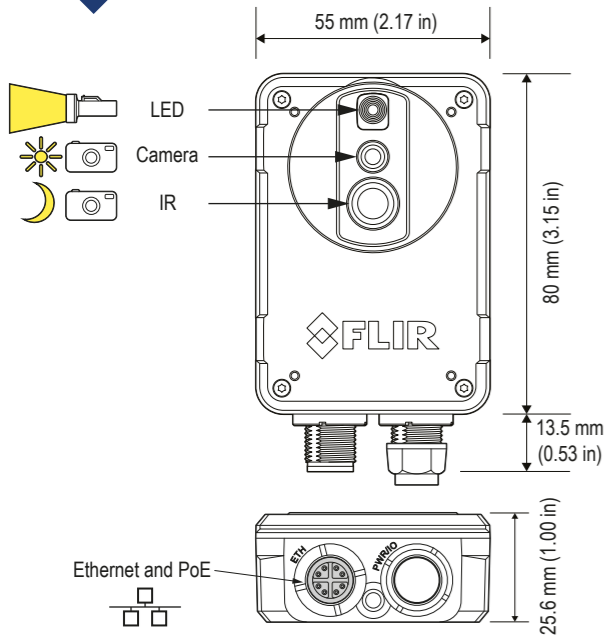




AX8

Quick Start Guide
 Document number: 88050-3-EN
 Date: 09-2015



製品の完全な資料を入手してください。提供されている印刷資料は、ご使用の製品に使用可能な完全資料のサブセットです。

重要：すべての英語版および翻訳版ハンドブックの最新版は、RaymarineのWebサイトで入手できます。Webサイトをチェックして、製品に関する最新の完全な資料および安全情報を入手してください。
<http://www.raymarine.com/manuals>

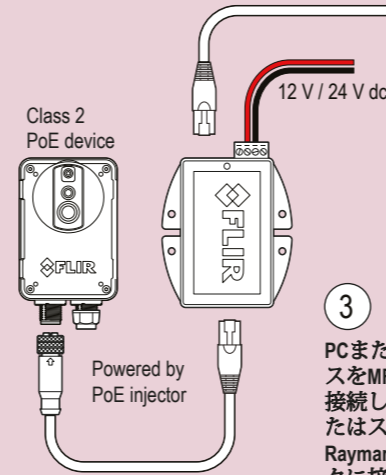


ソフトウェア要件：あなたのRaymarine MultifunctionディスプレイはLightHouseTM II Release 15. 以上を実行していないと実行できません。
<http://www.raymarine.com/software>

セットアップ

ThermalMSX®モードを使用する前に熱画像と可視画像を調整し、スポットアラームを設定するには、AX8の内蔵Webインターフェースを使用する必要があります。Webインターフェースからは、MFDでは利用できない他の機能や設定にもアクセスできます。

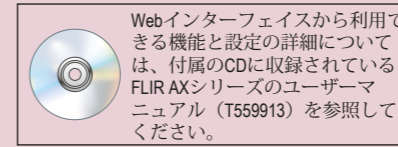
① AX8をMFDネットワークに接続し、電源が入っていることを確認してください。



③ PCまたはスマートデバイスをMFDネットワークに接続してください。PCまたはスマートデバイスをRaymarine MFDネットワークに接続する方法については、LightHouseの操作説明書(81360)を参照してください。



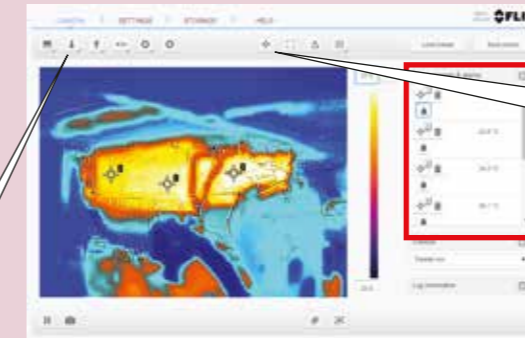
② AX8のIPアドレスを取得します。これはRaymarine LightHouse MFDを使用してAX8の診断ページにアクセスすることで確認できます。ホームスクリーン「セットアップ」メニュー「診断」デバイス「AX8」を選択します。ネットワークまでスクロールします。IPアドレスはRTSP URLの一部です。



④ 接続しているPCまたはスマートデバイスのWebブラウザのアドレスバーにAX8のIPアドレスを入力してください。



⑤ サーマルMSX®モードでカメラを使用するときは、WebインターフェースのAdjust Distance スライドコントロールを使用して、可視画像とサーマル画像のオーバーレイ位置を調整できます。

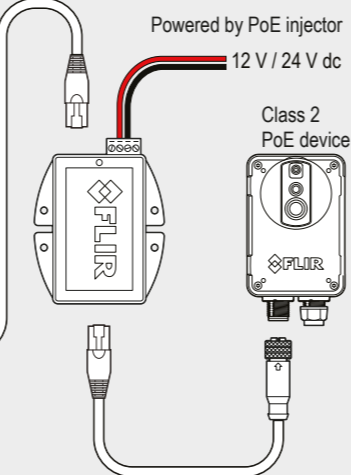


⑥ スポットアラームアイコンを選択して画像に新しいスポットを追加し、スポットが必要な位置にドラッグしてからベルアイコンを選択して温度アラームを設定します。

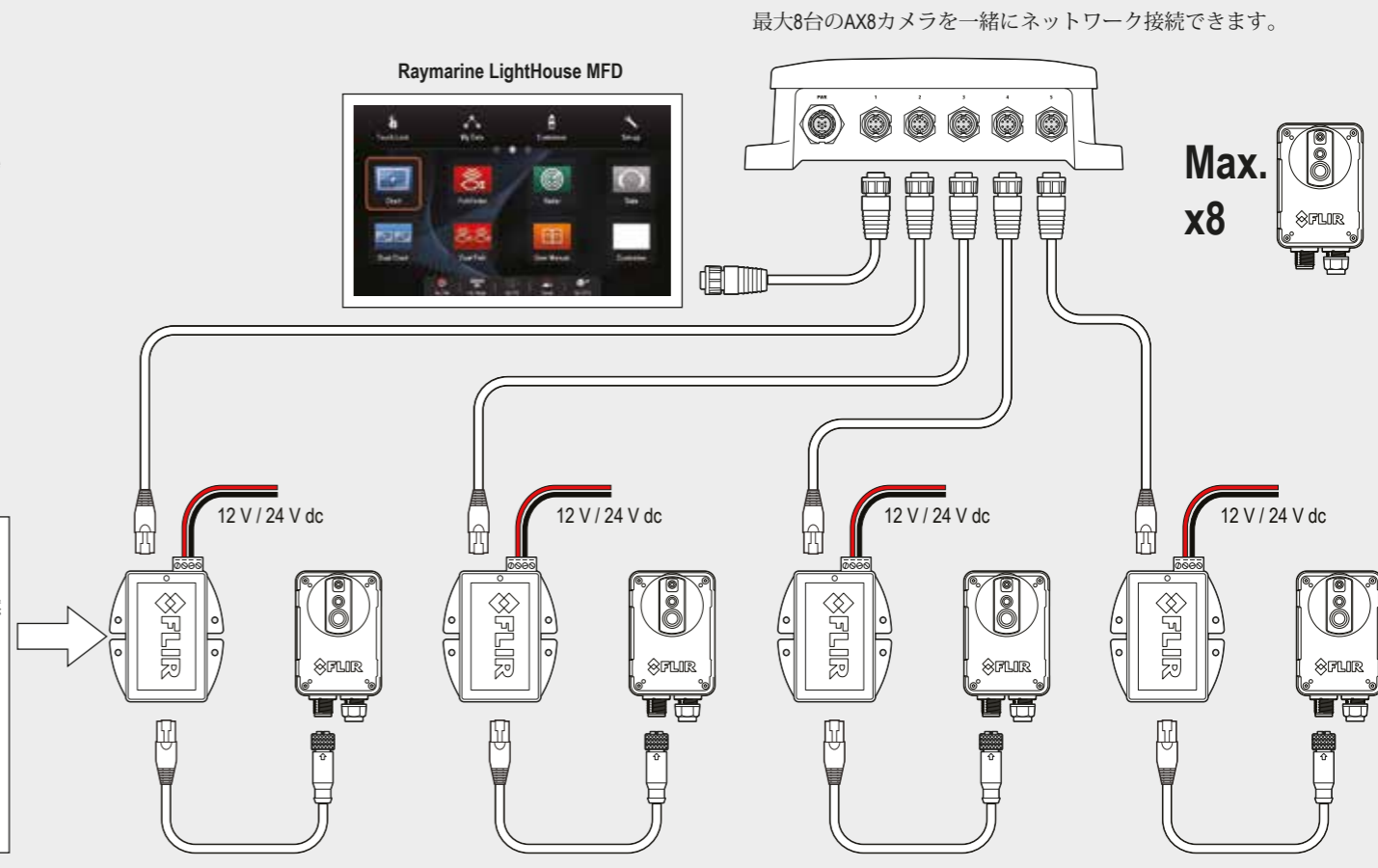
あるいは、イーサネット(RJ45)ケーブルを使用してAX8をPCに直接接続することもできます。PCのダウンロードを使用してAX8のIPアドレスを取得し、FLIR IP設定ツールバージョン1.9以降をインストールするには下記URLにて。
<http://tinyurl.com/o5wudd7>

Raymarine MFDへの接続

AX8は、付属のPoEインジェクタを使用して電源を供給できます。または、Power over Ethernet (PoE)を提供可能なRaymarine MFD/ネットワークスイッチで電源を供給することもできます。



潜在的な着火源
 PoEインジェクタは、危険可燃性雰囲気での使用は承認されていません。(エンジンルーム内や燃料タンクの近くなど) 危険で燃えやすい雰囲気には設置しないでください。このシナリオでは、メス・オスRJ45アダプタケーブル(別売り)を使用して、AX8とPoEインジェクタ間のケーブルを延長できます。



(A) オプションのブラケット取り付け
Raymarine Part number: R70375

危険：カメラハウジングの損傷を防ぐため、冷却ブラケットを固定するときにネジを締めすぎないでください。

注意：R70375に付属のボルトを無視し、AX8カメラに付属の1/4"20 x 30 mm六角ボルトを使用してください。

(B) オプションのRAM®取り付け
FLIR Part number: 261-2288-00

危険：カメラハウジングの損傷を防ぐため、冷却ブラケットを固定するときにネジを締めすぎないでください。

注意：261-2288-00に付属のボルトを無視して、AX8カメラに付属の10-32UNF 1/2"六角ボルトを使用してください。

取り付けオプション

すべての取り付けオプションで、取り付け前に付属の冷却ブラケットをAX8に取り付ける必要があります。

A) ブラケット取り付け (オプションのRaymarineアクセサリR70375を使用)。
B) RAM®取り付け (オプションのFLIRアクセサリ261-2288-00を使用)。
C) 表面実装

重要：カメラを取り付ける前に、目的の場所を確認し、監視する領域または物体がカメラの視野内にあり、スポットアラームが正しく配置されていることを確認してください。インストールの前に、FLIR ONETMを使用してAX8に最適な場所を調査することを検討してください。
<http://www.flir.com/flirone/>

(C) Surface Mounting

Caution: To prevent possible damage to the camera housing, do NOT over-tighten the screws when securing the cooling bracket.

運用/モニタリング

重要：Raymarine Multifunction Display (MFD) を使用してAX8を操作する方法の詳細については、LightHouse™ MFD操作説明書 (81360) を参照してください。Webサイトにアクセスして文書をダウンロードしてください。
<http://www.raymarine.com/manuals>

Cameraアプリケーションを使用してフィードとスポットの読みを監視する

警告
Raymarine MFDでAX8スポットアラームを有効にします (スポットアラームはAX8のWebインターフェイスを使用して設定する必要があります)。

LEDライト
Raymarine MFDの[カメラ]アプリケーションメニューから、カメラのLEDライトを直接オン/オフします。
[メニュー] - [調整] - [ライト]

画像モードを選択する
Raymarine MFDのカメラアプリケーションメニューから直接画像モードを切り替えます。

Thermal MSX®

Thermal

Visible